

基幹道路八連携軸 整備路線の目標時期

(令和5年4月1日)

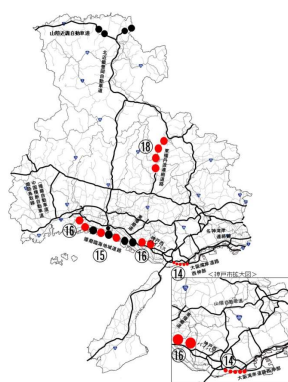
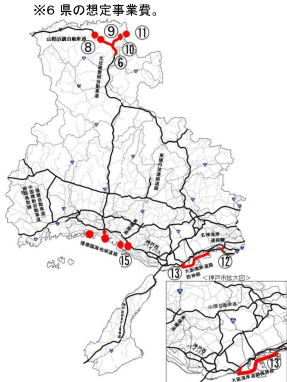
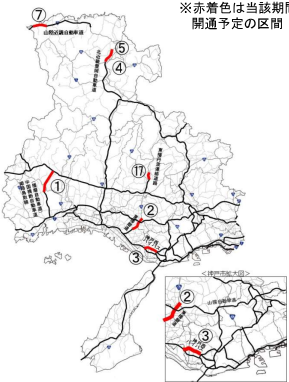
番号	区間	延長 (km)	事業者	事業化	整備目標時期※1			事業費 (億円)	備考
					前期 (~2028)	中期 (~2038)	後期 (~2050)		
中国横断自動車道 姫路鳥取線 【播磨因幡軸】									
①	播磨新宮IC～宍粟JCT	11.5	NEXCO西日本	2006	●			741※2	播磨自動車道 2022/3/12 開通
東播磨道 【播磨丹波但馬軸】									
②	八幡稲美ランプ～(仮)国道175号ランプ	6.9	兵庫県	2014	●			460※2	北工区 2025開通予定
神戸西バイパス 【阪神播磨臨海軸】									
③	永井谷JCT～石ヶ谷JCT(仮称)	6.9	国・NEXCO西日本	1988	●			2,250※3	
北近畿畿豊岡自動車道 【播磨但馬軸】									
④	日高神鍋高原IC～但馬空港IC	6.1	国	2006	●			498※4	日高豊岡南道路 2020/11/1 開通
⑤	但馬空港IC～豊岡出石IC	2.0	国	2016	●			190※2	豊岡道路 2024秋開通予定
⑥	豊岡出石IC～(仮)豊岡北JCT・IC	5.1	国	2020		●		270※2	豊岡道路(Ⅱ期)
山陰近畿自動車道 【日本海沿岸軸】									
⑦	居組IC～新温泉浜坂IC	7.6	兵庫県	2018	●			465	浜坂道路Ⅱ期
⑧	佐津IC～(仮)竹野IC	約5	兵庫県	未定		●		未定	
⑨	(仮)竹野IC～豊岡	4.9	兵庫県	2021		●		380	竹野道路
⑩	(仮)豊岡北JCT・IC～(仮)城崎温泉IC	7.4	直轄権限代行	2023		●		1,150	城崎道路
⑪	(仮)城崎温泉IC～府県境	約3	兵庫県※5	未定		●		未定	
名神湾岸連絡線 【阪神播磨臨海軸】									
⑫	名神高速道路・阪神高速3号神戸線(大阪方面)～阪神高速5号湾岸線	2.7	国	2021		●前半		1,050	
大阪湾岸道路西伸部 【阪神播磨臨海軸】									
⑬	六甲アイランド北～駒栄	14.5	国・阪神高速	2016		●前半		5,000	9期
⑭	駒ヶ林南～名谷JCT	8.5	未定	未定			●	概算3,000※6	8期
播磨臨海地域道路 【阪神播磨臨海軸】									
⑮	第二神明～広畑		未定	未定		●優先区間		約5,900	
⑯	神戸市～第二神明、広畑～太子町	約50	未定	未定			●	未定	
東播磨道 【播磨丹波但馬軸】									
⑰	西脇市下戸田～西脇市黒田庄町	5.2	国	1997	●			480※4	西脇北BP 2026春開通予定
⑱	西脇市黒田庄町～丹波市水上町	約17	国	未定		●一部区間		概算1,400※6	

基幹道路八連携軸



＜将来ネットワーク図＞

— 事業中 ● 計画中
 ※2023年4月1日時点
 ※赤着色は当該期間に開通予定の区間



※1 整備目標時期は、兵庫県の将来像を実現するための高規格道路の整備時期を示したものである。
 ※2 2車線整備の金額。
 ※3 神戸西バイパス全線(垂水JCT・IC～石ヶ谷JCT(仮称)(L=12.5km))の金額。
 ※4 4車線整備の金額(暫定2車線整備を実施)。
 ※5 直轄権限代行を要望。
 ※6 県の想定事業費。

＜お問い合わせ先＞

兵庫県 土木部 道路企画課 (TEL:078-362-3514)

私たちの生活を幅広く守り支える道路 ～基幹道路八連携軸～

高規格道路の様々な役割が県の発展に貢献！

日本のほぼ中央に位置する兵庫県は、国土軸となる高規格道路等が通過する交通の要衝となっています。また、高規格道路等は、「地域産業の活性化」、「交流の拡大」、「緊急輸送機能の確保」、「交通安全の向上」など様々な役割を担う基礎的な社会基盤として本県の発展に大きく貢献してきました。



〈表紙写真〉 【左上】山陰近畿自動車道 新温泉浜坂IC 【右上】北近畿豊岡自動車道 日高北IC付近
【左下】東播磨道 (仮)国道175号ランプ付近 【右下】大阪湾岸道路西伸部 完成イメージ

基幹道路八連携軸の整備状況

(令和5年4月1日)

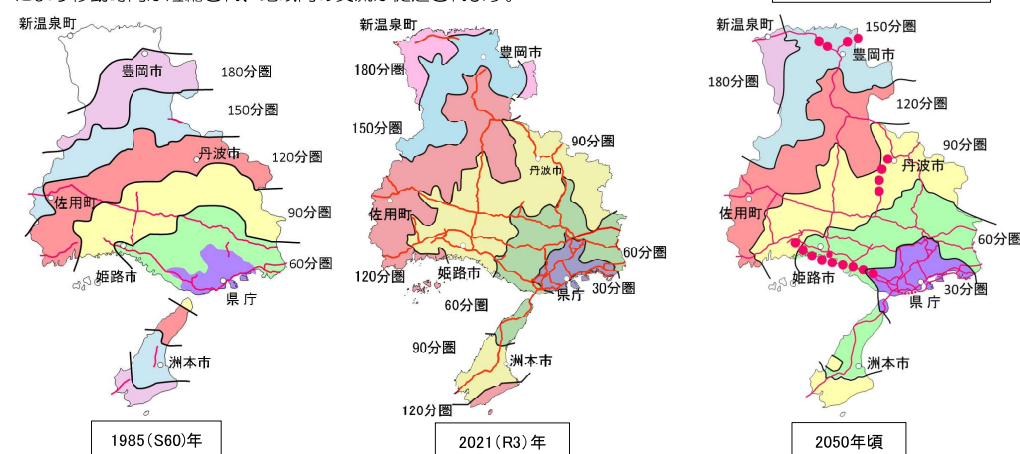
軸名称	延長 (km)			合計	整備路線
	開通済	事業中	未着手		
東	23.2 (45.7%)	19.9 (39.2%)	7.7 (15.2%)	50.8	山陰近畿自動車道
西	121.6 (100.0%)	0.0 (0.0%)	0.0 (0.0%)	121.6	
軸	127.8 (100.0%)	0.0 (0.0%)	0.0 (0.0%)	127.8	
山陽内陸軸	141.3 (63.1%)	24.1 (10.8%)	58.5 (26.1%)	223.9	名神湾岸連絡線、大阪湾岸道路西伸部、神戸西バイパス、播磨臨海地域道路
南	33.7 (100.0%)	0.0 (0.0%)	0.0 (0.0%)	33.7	
北	94.6 (93.0%)	7.1 (7.0%)	0.0 (0.0%)	101.7	北近畿豊岡自動車道
軸	52.2 (68.1%)	7.5 (9.8%)	17.0 (22.2%)	76.7	東播磨道、東播磨丹波連絡道路
播磨丹波但馬軸	180.3 (100.0%)	0.0 (0.0%)	0.0 (0.0%)	180.3	
日本海太平洋軸	774.7 (84.5%)	58.6 (6.4%)	83.2 (9.1%)	916.5	
合計					

注) 1 基幹道路は、自動車専用道路など一定のアクセスコントロールがなされた走行性の高い道路
2 各路線の延長は兵庫県内の延長である。
3 ルートの定まっていない路線については想定延長としている。

県内がこんなに近くなります ～高規格道路の整備効果①～

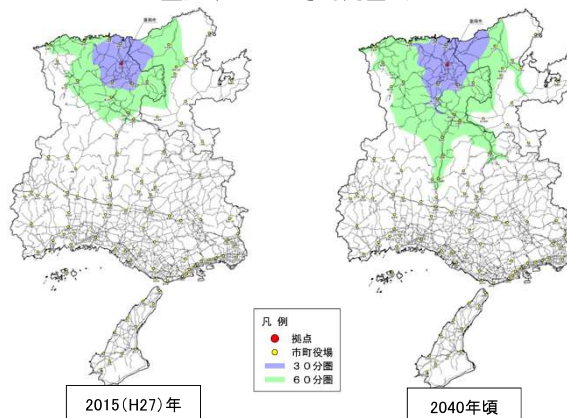
〈県庁からの等時間圏域〉

高規格道路等の整備により県内の移動時間は大きく短縮されてきました。今後も、山陰近畿自動車道や北近畿豊岡自動車道、播磨臨海地域道路などの整備により移動時間が短縮され、地域間の交流が促進されます。

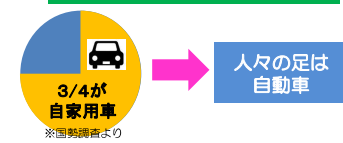


交流が拡大し、地域が元気になります ～高規格道路の整備効果②～

〈豊岡市からの等時間圏域〉



但馬地域の通勤・通学の交通手段



豊岡市の交流人口 (60分圏)

